



屋外タイプ



屋内タイプ

商品概要

スタンレー電気は真夏の炎天下でも3次元計測が可能な距離画像センサを開発しました。その製品応用例としてVoxel手法を使い混雑状況を把握できるソフト(東洋電機製造株式会社製)を組み込むことで、エリアの混雑状況を把握する事が出来るシステムを作製致しました。

評価キット

付属品: 本体/ACアダプタ/ミニPC(ソフト内蔵)/ケーブル類

システムを稼働させモニターに接続すれば混雑状況が把握できるシステムです。

用途例

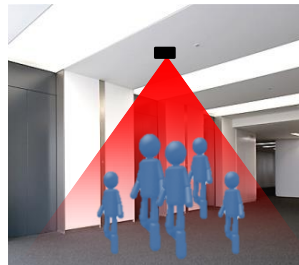
レジ混雑状況把握



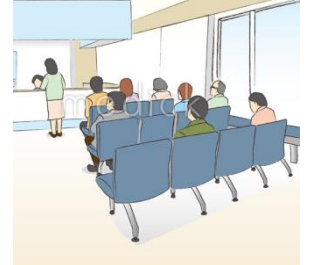
バス停混雑状況把握



エレベーター前
の混雑状況把握



待合室の混雑
状況把握



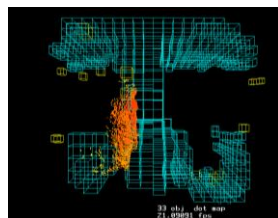
<その他の用途例>

危険エリアの監視、流量検知等々

混雑把握フロー



2次元画像



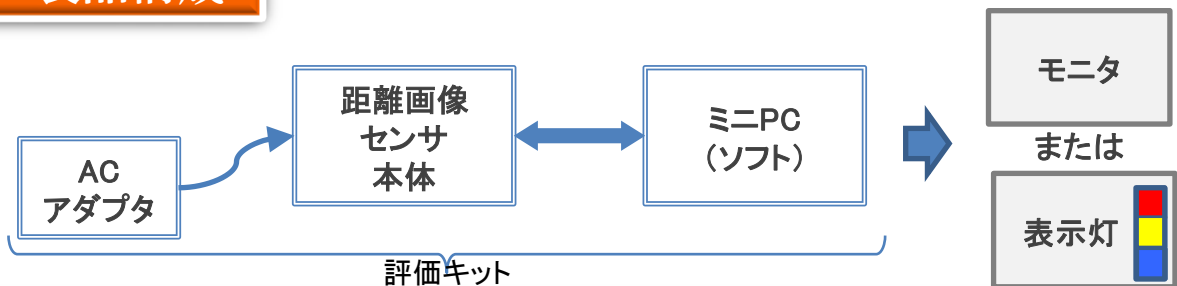
Voxel 画像

1. Voxelで取得した空間情報を保存して地図を作成
2. この地図と比較して普段存在しない物体を認識(オレンジ部分)
3. 物体の大きさに応じ「緑」→「黄」→「赤」とアラームの色を変化させる

製品構成

Voxel: 3次元空間での格子単位の値(体積)

解像度データを単純化してだまかに「ある」「ない」を表現する



お問い合わせ

スタンレー電気株式会社 I&C事業部 第一営業部営業二課 吉川 守彦

TEL:090-5328-2555

E-mail: morihiko_yoshikawa@stanley.co.jp